



かわ ぐち かず お
川 口 和 雄



しん わ かい
津 和 会

合特支援による一社随契もHPで公表すべき

問 事業系一般廃棄物収集運搬業務が各業者に割り振られたエリア以外分も委託されており、随意契約の理由がホームページで公表されていないが、理由は。

また、この業者は現職議員の親族が経営しており、その議員と幹部職員を含む多くの職員が会食、ゴルフコンペ、靖国神社参拝と行動を共にしているが公正公平な職務を遂行する立場で許される行為か。

今後はホームページで公表していく

答 公共施設から排出される事業系一般廃棄物の収集運搬業務委託については、合特法に基づく代替支援業務として随意契約にて行っており、浄化槽清掃許可エリアを越えることもあり得る。なお、支援業務は、競争性がある業務を避けた上で、引き受けていただいているものであり、特定業者に集中しているということはない。

また、合特支援業務に係る随意契約については、障がい者施設等への随意契約のようなホームページでの公表はしていなかったが、今後は公表していく。

事業者と職員との関係性については、市民から疑念を持たれないよう、的確に対応していく。

●その他の質疑・質問●

○津地域事業系一般廃棄物収集運搬業務委託について

- 平成28年度から令和3年度まで、一社単独随意契約の法的根拠は何か
- その性質または目的が競争入札に適しない理由は何か
- その企業を選定している根拠は何か



▲津地域事業系一般廃棄物収集運搬業務



あ づみ
安 積 む つ み



こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

3歳児健診に屈折検査機器を導入する考えは

問 津市の3歳児健診時の視力検査は、各家庭で「ランドルト環」を用いて保護者が検査し健診時に報告するが、検査が上手くできず異常を見逃す可能性もある。子どもの視力の発達は6歳頃までと言われており、3歳児健診の時期から治療すれば、視覚の発達を促すことができる。

目の異常を早期発見するため、3歳児健診の視力検査に、屈折検査機器を導入してはどうか。

国の動向を注視し検討していく

答 国の3歳児健診の手引では、屈折検査機器の導入については示されていないが、屈折検査機器は、小児でも簡単に検査ができ、早期に弱視を見逃さず治療にかかることができる機器であると認識している。

また、医師会から機器の導入について要望をもらっている。

令和4年度の母子保健対策関係概算要求の概要で、新規事業の母子保健対策強化事業における各種健診に必要な備品の整備として、屈折検査機器の項目があり、補助率が2分の1となっていることから、国の動向を注視し、財源の確保に努め、3歳児健診の視力検査の在り方について、検討していく。

●その他の質疑・質問●

○議案第162号令和3年度津市一般会計補正予算（第10号）

- 3回目接種の新型コロナワクチン確保、接種対象者、接種券配付方法および接種会場について
- HPVワクチンの定期接種の積極的な勧奨再開について
- インクルーシブ公園について
- 障がいの有無や特性にかかわらず遊べるユニバーサル遊具の導入の考えは など



▲障がいの有無や特性に関係なく遊べるインクルーシブ公園